

令和6年第3回（6月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
1	7 番 日下俊子	1. ゆめトピア長船について	(1) 長船町公民館の引っ越しの状況は (2) 公民館、文化センターの利用予約の受付は (3) 今後のゆめトピア長船の管理体制は (4) こどもパークの計画変更は (5) 最終の駐車スペースは何台か (6) 長船町公民館の跡地利用は	市長 副市長 教育長 担当部長
		2. 吉井川下流の治水計画について	(1) 現在取り組んでいる総合治水計画、吉井川下流域整備計画の現状は (2) 豆田の排水ポンプ増設の要望書が以前から出ているが、増設を要望する考えは (3) 昨今の豪雨災害を踏まえて、総合治水から流域治水への転換が図られているが、本市の内水排除方策をどう考えるか	市長 副市長 担当部長
2	3 番 成本 崇	1. 自治会の収益事業について	(1) 自治会が認可地縁団体制度で法人格を取得し、収益事業を行うことを推進してはいかかが (2) 推進にあたり、認可地縁団体の法人市民税を減免してはいかかが	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
2	3 番 成本 崇	2. 緑内障検診について	(1) 市で行う特定健診や集団健診で、緑内障発見につながる眼底検査等の眼科検診の実施状況は (2) 緑内障検査の啓発や検査費用の助成を行ってはいかがか	市長 副市長 担当部長
		3. 認知症等で行方不明になる恐れがある高齢者への対策について	(1) 現在行っている対策と制度利用者数は (2) 位置情報検索端末機（GPS 端末機）の購入等に助成を行ってはいかがか	市長 副市長 担当部長
3	12 番 島津幸枝	1. 職員の働き方と処遇について	(1) 職員の働き方と処遇について問う ① 過去3年間の中途退職者数は ② 時間外勤務の実態は ③ 過去3年間の男女別の育休取得状況は ④ 本市の職員給与について、他市と比較し、どのように評価しているか ⑤ 男女の給与格差が生じていないか。生じていれば男女格差が生じている原因は何か ⑥ 職員による宿日直体制見直しについての検討状況は ⑦ 安全で快適、かつ、やりがいの持てる職場環境にするために、何を重点的に取り組むのか	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
3	12 番 島津幸枝	2. 脱炭素地域づくり事業 について	(1) 将来的に公共施設の電気契約を全て瀬戸内市民電力株式会社に切り替えるということだが、次のことを問う ① 現状の電気料金の総額と総使用電力量 ② 媒介会社が存在する間の電気料金見込み総額と総使用電力見込み量 ③ 瀬戸内市民電力株式会社と直接契約となった場合の電気料金見込みの総額と総使用電力見込み量 (2) 令和6年度の3施設への太陽光発電設置事業によるCO2削減見込み量は (3) 来年度以降の公共施設、遊休地への発電設備等の整備予定と、CO2削減見込み量は (4) 太陽光パネルや大型蓄電池の設置を予定している遊休地は確定したのか (5) 瀬戸内市民電力株式会社がサポート業務を委託する社がみやまパワーHD株式会社から三ッ輪ホールディングス株式会社に変更になった理由は。また、事業への影響は (6) 融資約束の進捗状況は	市長 副市長 担当部長
4	13 番 原野健一	1. 観光行政について	(1) 牛窓は歴史と観光の町として以前からにぎわってきたが、現在では低迷している。試行錯誤を重ねられているのは分かるし、すぐには結果の出るものでもないことも分かるが、少し方向性が違うのではないか (2) 都市計画も審議されているところだが、新たな投資をしてでも奇抜な観光行政に取り組んではどうか	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
4	13 番 原野健一	2. 消防組織について	(1) 大震災時における消防職員と消防団員の役割分担は (2) 防災意識を高めるためにも、女性消防士、消防団員の増員を計るべき だと思われるがその策は (3) 災害や有事の際に最も頼りになるのが消防組織である。その組織の中 で職員、団員同士の規律と信頼関係は、本市の場合どうなのか	市長 担当部長
5	9 番 河本裕志	1. 学校図書館について	(1) 文部科学省では、学校図書館は「読書センター」「学習・情報センタ ー」機能という 2 つの柱を持ち「学校教育の中核」たる役割を果たす よう期待されている。市の学校図書館の現状を問う ① 学校図書館図書標準とは ② 司書教諭の配置状況は ③ 図書の廃棄、更新にどのような支援を考えているのか ④ 市立図書館との連携は	市長 副市長 教育長 担当部長
		2. 空き家対策について	(1) 空き家対策は、防災、環境の観点からも喫緊の課題である。市の考え を問う ① 空き家の現状を把握しているのか ② 管理不全空き家と特定空き家の数は ③ 使用目的のない「その他空き家」はどのくらいあるのか ④ 当市の空き家に関する補助金にはどのようなものがあるのか。また 補助金額は ⑤ 今年度から創設する空き家家財等処分支援事業補助金とは ⑥ 今後空き家の所有者確認として何か対策は考えているのか	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
6	17 番 廣田 均	1. 防災対応について	(1) 「備えあれば憂いなし」は防災の基本である。これから梅雨期、台風シーズンを迎えるが、各種災害が予想される中で、次のことへの対応策を問う ① 河川決壊 ② 急傾斜崩落 ③ ため池決壊 ④ 高潮	市長 副市長 担当部長
		2. 鹿忍地区塩田跡地の浸水池について	(1) 今年の夏期は例年に比べ熱波の到来が予想されている。浸水している塩田跡地はますます水かさが増し、水草が発生している状態で悪臭や害虫の大量発生が懸念されるが、地権者との協議やその措置をどのようにするのか	市長 副市長 担当部長
		3. 前島架橋と都市計画との関わりについて	(1) 現在、都市計画審議会においてマスタープランの策定が行われているが、前島架橋がどのように盛り込まれていくのか、その関わりについて問う	市長 副市長 担当部長
		4. 出生率について	(1) 県の統計で、昨年の県下の出生率は 1.32 と統計を取り始めて以来過去最低となっている。全国平均が 1.2 と若干上回っている値を示しているが、次のことを問う ① 当市の出生率はどのくらいか ② 子どもの数を増やすための方策は	市長 副市長 担当部長
		5. 地震対策について	(1) 近い将来起きるとされている南海トラフ巨大地震の対策として、次のことに補助金を出してはどうか。考えを問う ① 火災発生を抑止効果があるとされる耐震ブレーカー ② 家具等の転倒防止の器具	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
7	6 番 岩田 恵一	1. 冒険の森について	(1) 2月にプレオープンしたが、グランドオープンはいつを予定しているのか (2) 利用状況は (3) 応急処置がなされているが、今後のブランコ設置場所の水たまり対策は (4) 今年度の利用施策と今後の整備計画は	市長 副市長 教育長 担当部長
		2. 食のしあわせプロジェクトについて	(1) 令和4年10月にプロジェクトがスタートし、瀬戸内市産野菜給食使用率は令和4年度16.9%、令和5年度23.9%となり、今年度は30%を目指すとしているが、達成に向けての施策は (2) 給食使用野菜は、子どもたちが長年に渡って口にするものなので、品質が大切と考える。市の給食食材について「物資納入の条件」があるが、現在の納入野菜の「形状」と「安全」確認での品質状況は (3) 野菜の種類には、有機野菜、環境負荷低減野菜、オーガニック野菜、せとうちうまれ等の呼称や表示があるが、紛らわしい。瀬戸内市として整理し分かりやすく統一してはどうか	市長 副市長 教育長 担当部長
8	2 番 畠原 舞	1. 通学路の安全対策について	(1) 令和6年3月31日時点の通学路危険箇所について、検討中としている箇所の件数と今年度中に対応予定の件数は (2) 通学路の中で、用水路等に転落防止柵のない危険箇所の数と、今後の設置予定や用水路対策に対する市の見解は	市長 副市長 教育長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
8	2 番 畠原 舞	2. 自転車の安全で適正な利用の促進について	(1) 令和 6 年 10 月からの自転車利用者等の自転車損害賠償責任保険等への加入義務化について、どのように市民へ啓発していくのか (2) 市内の中学校だけではなく、市内唯一の高校である邑久高校にもヘルメット着用啓発を行っては (3) 自転車ヘルメットの着用促進として購入応援事業を検討しては	市長 副市長 教育長 担当部長
		3. 瀬戸内市施設予約システムについて	(1) 市民の利便性向上及び行政の業務効率化を目的としてオンライン化した予約システムについて問う ① 利用者登録について、新規登録を窓口にて行わなければならない理由は ② オンラインでの予約申込可能な時間が 9 時から 17 時までとなっている理由は ③ 利便性向上に向けて①②の今後の改善及びキャッシュレス化を導入しては	市長 副市長 教育長 担当部長
		4. スズメバチ及びアシナガバチによる危害防止について	(1) 近隣他市で導入しているスズメバチ等駆除費補助金制度の導入を検討しては	市長 副市長 担当部長
9	18 番 室崎陸海	1. クリーンセンターかもめ旧事務所及び周辺の土地の整備について	(1) 市長は以前この周辺を公園や環境学習施設の場として検討をすると発言していたが、その後の検討状況は	市長 副市長 担当部長
		2. 牛窓の活性化について	(1) 牛窓の活性化を進めるためには、住民の参加が必要と考えるが、住民を巻き込んだ活性化の協議会をつくってはどうか	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
10	15 番 石原芳高	1. 教育長の所信を問う	(1) どのような教育行政を考えているのか。所信を問う	教育長
		2. シルバーカー等の購入 助成の考えは	(1) 高齢者の需要が高くなっているシルバーカー（ショッピングカートの 類い）の購入に対して助成の考えは	市長 担当部長
		3. 職員の退職等について	(1) 早期退職者や転職者の推移をどのように捉えているのか (2) 転職や退職は個人の自由であるが、少しでも長く勤めてもらう方策は	市長 副市長
11	5 番 川勝浩子	1. 市民の安全を守るため に	(1) 市民の防災意識を高めるために取り組んでいることは (2) 自転車の交通違反への罰則金制度が 16 歳以上を対象として始まる予 定だが、それまでに啓発が必要ではないか	市長 教育長 担当部長
		2. 市民の健康を守るため の予防接種について	(1) 子宮頸がんワクチン接種で、キャッチアップ接種対象者の期限は今年 度末だが、現状はどうか (2) HPV は子宮頸がんを引き起こすウイルスだが、男性に起こるがんの 原因にもなる。男子への助成は考えないか (3) 帯状疱疹ワクチンへの助成をする自治体が増えている。本市の考え は。また、同じように高齢者への注意が必要なRSウイルス感染症に ついての注意喚起をどのように考えているか	市長 副市長 教育長 担当部長
		3. 産後ケアについて	(1) 産後ケア事業の現状は (2) リトルベビーについては、母親だけの利用や、期限の延長などの措置 が必要ではないか	市長 担当部長
		4. ごみ収集について	(1) 一人暮らしの高齢者や障がい者など、個別収集が必要な方への対応 は、本市としてどのように行っているか	市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
12	4 番 秦井誠司	1. 不登校児童・生徒に対する対応について	(1) 市内の学校に通う不登校児童・生徒の過去と現状の実績及びその傾向は (2) 不登校児童・生徒の対策はどのように行っているのか (3) 民間事業者のフリースクールへの通所を公認する考えはあるのか	市長 教育長 担当部長
		2. 防犯カメラの設置について	(1) 防犯カメラの市内における設置の現状と目的は (2) 近年、不審者などによる女子中高生を狙った犯罪やその未遂が毎年のように後を絶たないが、犯罪を抑止する意味でも、通行の多いところや主要な道路から設置していく考えはあるのか	市長 副市長 担当部長
		3. J R との協議について	(1) 数年続く減便に対する対策の現状について、3月18日付で岡山県J R 在来線利用促進検討協議会があったとの報道があるが、その内容は (2) J R 赤穂線の沿線自治体との連携は具体的にはどのように進んでいるのか (3) 長船駅のバリアフリー化についての現状について	市長 副市長 担当部長
13	8 番 厚東晃央	1. 公共交通の充実について	(1) 高齢化が進み移動に困難がある方が増加し、地域の商店もなくなっている地域も増えている。交通不便地域の見直しの必要があるのでは (2) 以前運行していた北回り牛窓線のような岡山市内まで行くことのできるバスの確保が必要では (3) タクシー活用事業、福祉タクシー助成事業、高齢福祉タクシー助成事業の改善が必要では	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
13	8 番 厚東晃央	2. ため池、用水路の管理について	(1) しゅんせつや改修などの要望書が提出されている数と対応できていない数は (2) 雨量が多くあるときには用水路から水があふれる場所があるが、市が責任を持ち把握、対応すべきでは	市長 副市長 担当部長
		3. 農業振興政策について	(1) 農業従事者の世帯数と人数、年齢構成は (2) 耕作放棄地の面積と地域別の把握状況は (3) 牛窓地域にある産直販売所が閉店するが、農業を支援するためにも必要である。市として対策は	市長 副市長 担当部長
14	10 番 竹原 幹	1. 農地の地域計画について	(1) 農地の「地域計画」とはどのようなものか。また、取組状況は	市長 副市長 担当部長
		2. 第2宮下産業団地について	(1) 造成工事は令和5年度末には完了の計画だったが、遅れが生じていると思われる。その理由及び今後のスケジュールは (2) 令和5年度事業は繰越明許費によるものだったが、拡大解釈した運用で事業が行われてはいないか (3) 市のホームページ掲載の瀬戸内市地域開発事業経営戦略と今までの説明に食い違いが見られるが、どう理解すればよいのか	市長 副市長 担当部長
		3. 行幸小学校周辺の整備について	(1) 行幸幼稚園と長船西保育園を統合しこども園に移行する考えは (2) 行幸収蔵庫は他の場所に移設できないか (3) 行幸老人憩の家は、唯一直営の管理だが、どのような計画か (4) 行幸幼稚園、長船西保育園、放課後児童クラブ、行幸収蔵庫、行幸老人憩の家について、一体的な整備計画が必要では	市長 副市長 教育長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
15	11 番 平原順二	1. 瀬戸内市の下水道の充実について	(1) 第3次瀬戸内市総合計画に下水道の整備を進めるとあるが、八日市、福岡地区の下水道の状況はどうか。また、瀬戸内市全体でどこの集落が残っているのか	市長 副市長 担当部長
		2. 瀬戸内市の道路整備の今後について	(1) 都市計画も立ち上げる。瀬戸内市のためもっと住みよい道路整備を考えては	市長 副市長 担当部長
16	1 番 木下公文	1. 小規模企業者及び中小企業者振興について	(1) 物価高騰、エネルギー価格高騰等で経営を維持していくことが難しいと聞くと、市としての対応は	市長 副市長 担当部長
		2. 都市計画の導入について	(1) 各地域で説明会が行われたが、その中で出た意見をどう生かしていくのか。また、どのように分析をしているか (2) 都市計画の導入によって、特に過疎化が進んでいる地域にどのようなメリットが考えられるか (3) 都市計画の目玉は公園行政だと考えるが、本市には所管課がない。今後、どのように対応していくのか (4) 今後のスケジュールは	市長 副市長 担当部長
		3. 用排水路への転落防止について	(1) 近隣市町で、用排水路に転落死亡する事故が多く報じられている。本市の状況と対応は	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
16	1 番 木下公文	4. 市民活動応援補助金について	(1) 市民活動応援補助金制度において自治会役員の負担が大きい負担軽減策はないか	市長 副市長 担当部長
17	14 番 小野田光	1. 職員の離職について	(1) 一般論として職員の離職が高い傾向にあるが、本市の状況は (2) 原因分析とその対応策は	市長 副市長
		2. 災害対策について (能登半島地震を教訓として)	(1) 住宅の耐震対策をどのように進めていくのか (2) 避難所をはじめとする各地区との連絡手段の確保はできているのか (3) 災害時における拠点施設の非構造部材対策はできているのか (4) 職員の災害派遣を行っているが、情報共有と教訓としての対応策は、 どのようになっているのか	市長 副市長 担当部長
		3. 道の駅について	(1) 経営改善計画の進捗状況は (2) 新たな道の駅としての現況は	市長
		4. 生活道路の安全対策について	(1) 市道、県道の通行に支障となる草木対策はどうなっているのか (2) 新たな仕組みづくりが必要ではないのか	市長 副市長 担当部長